

涙…涙の卒所式…。

「みんな…卒所おめでとう！」

3月27日(土)は『卒所式』当日。大元ホームを卒所していく、6年生の重安まこと君・土井こうき君・額田ゆうたろう君・池本ももかちゃん・岩城ゆいのちゃん・高倉ななみちゃん・山吹みおちゃん・西村ななみちゃん・上田井あいりちゃんの9人に『今までありがとう！』という想いから卒所式実行委員会を作り、全体で準備を進めてきた大元メンバー。

当日では、お祝いの言葉・子どもたちによる手紙・掛け声・歌『365日の紙飛行機』『明日への扉』を9人に向けて贈りました。

この1ヶ月…『9人のために…』と練習を続けてきたメンバーたち。空いている時間を見つけては、積極的に準備に取り組んでくれました。

また『何を書こうか悩む〜』と言いながらも、AMIでの『思い出』や成長を『手紙』として表してくれた卒所生メンバー。

みんなが一つの目標を目指したからこそ、今回の卒所式…大成功に繋がったのだと思います。

たくさんの方々に見守られた卒所式。9人にとっても…AMIメンバーにとっても…きっと忘れることのない『思い出』になっていると思います。

涙…涙の卒所式…『みんな卒所おめでとう！』

卒所式に参加された保護者の方々、この日のために数々の準備を進めてくれた方々、本当にありがとうございました！

卒所式の様子を写真でご覧下さい！！



<裏面につづく>



今年度もありがとうございました！

3月も終わりを迎え、春休みもあっという間に1週間が経とうとしています。

今年度は新型コロナウイルスの影響がありましたが…たくさんの方々のサポートを受けながら、無事に1年間を終えることができました。子どもたちもこの1年間をとおして、仲間たちと一緒にいろいろなことを経験し、学んだことでたくましくなったように思います。

現在、新年度に向けて、今から子どもたちと一緒に準備を進めている状況です。2021年度も子どもたちにとって充実した毎日が送れるよう、スタッフ一同、取り組んでまいります。

最後に、保護者の皆さまには、今年度も様々な場面でサポートしていただき、大変お世話になりました。2021年度もご迷惑をおかけするかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

AMI学童保育センター センター長 中野 健汰